



ふれあい スポーツ

発行
 一般社団法人
 滋賀県障害者スポーツ協会
 〒520-0807 大津市松本1-2-20
 滋賀県農業教育情報センター5階
 ☎ 077-522-6000
 FAX 077-521-8118
 E-mail info@shigassk.net
 URL http://www.shigassk.net

特別全国障害者スポーツ大会

10月28日~30日
鹿児島県

令和5年10月28日から30日の3日間にわたり、「熱い鼓動 風は南から」のスローガンのもと鹿児島県立鴨池陸上競技場(白波スタジアム)を中心に、特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」が開催されました。



雄大な桜島を背景にした閉会式での滋賀県選手団 (10月30日 白波スタジアム)

滋賀県からは個人競技の29名が出場し、雄大な桜島を望む南の地で、選手たちは素晴らしい活躍を見せました。

鹿児島県では令和2年度に第20回全国障害者スポーツ大会が予定されていますが、新型コロナウイルスの影響で延期となり、今年度「特別大会」として3年遅れで開催されることになりました。

大会期間中は天候に恵まれ、10月末としてはかなり暑い気温となりましたが、その中でも選手たちは如何なく実力を発揮し、陸上競技では旗手を務めた小関麟選手が走幅跳で大会新を出した他、水泳の小林生歩選手も25mバタフライで大会新を樹立するなど好記録が続出、ボウリング競技では優勝こそ逃したものの、服部優弥選手がアベレージ200点を超える素晴らしいスコアで2位入賞を果たすなど好成績が目立ちました。

結果、金22個、銀10個、銅4個、大会新記録3個の成績を挙げ、2年後に滋賀県で開催される第24回全国障害者大会への飛躍を県内外に印象づける大会となりました。

特別全国障害者スポーツ大会 滋賀県選手団 成績表

①: 10/28(土) ②: 10/29(日) ③: 10/30(月)

競技名	選手名	性別	年齢区分	種目名	記録	順位	備考
陸上競技	伴 遼典	男	1部	② 100m	13秒40	3	
				③ 1500m	4分03秒18	1	大会新
				② 100m	16秒55	2	
	大野 勇	男	2部	③ 走幅跳	3m49	1	
				① 200m	34秒20	1	自己新
				② 100m	16秒40	1	自己新
	中島夕紀絵	女	2部	① 200m	34秒20	1	自己新
				② 100m	16秒40	1	自己新
				② 100m	12秒08	1	
	小関 麟	男	1部	③ 走幅跳	6m25	1	大会新
				② 100m	14秒39	2	
				③ 400m	1分09秒93	1	
陸上競技	林 瑞妃	女	青年	② 100m	14秒39	2	
				③ 400m	1分09秒93	1	
				① 200m	23秒74	1	自己新
	菊永 翔太	男	少年	② 100m	11秒81	1	
				② 100m	12秒86	3	
				③ 400m	1分00秒19	6	
	江口 裕太	男	青年	① 200m	28秒23	7	
				② 100m	15秒44	7	
				① 1500m	4分49秒50	7	
	西澤 龍一	男	少年	② 800m	2分13秒94	6	
				② 800m	2分40秒10	3	
				③ 400m	1分11秒38	2	
水泳	川岸 駿	男	少年	④ 4 × 100mリレー(男女混合)	50秒78	4	
				② 50m自由形	33秒23	1	
				② 50m平泳ぎ	46秒82	1	自己新
	降旗 優実	女	2部	① 25m自由形	24秒01	4	自己新
				① 25m背泳ぎ	27秒74	1	自己新
				② 25mバタフライ	12秒40	1	自己新・大会新
	小林 生歩	男	少年	② 50mバタフライ	27秒47	2	
				② 50m自由形	30秒22	1	
				② 50mバタフライ	33秒07	1	自己新
	本郷 裕子	女	青年	② 50mバタフライ	33秒07	1	自己新
				② 50mバタフライ	33秒07	1	自己新
				② CP 30mダブルラウンド	655	2	
アーチェリー	井上 毅	男	2部	②			

競技名	選手名	性別	年齢区分	種目名	記録	順位	備考
卓球	脇 充希	男	1部	② 一般卓球	1-3 ●		
				② "	0-3 ●	1	
				① 一般卓球	0-3 ●		
	田淵 瑛介	男	1部	② "	0-3 ●	3	
				② "	0-3 ●		
				① 一般卓球	3-0 ○	2	
	嶋村 彩	女	青年	② "	1-3 ●		
				① 一般卓球	3-0 ○	1	
				② "	3-0 ○		
	岡 佑汰	男	青年	① 一般卓球	3-0 ○	1	
				② "	3-0 ○		
				② "	3-0 ○		
磯崎 浩美	女	青年	① 一般卓球	0-3 ●	2		
			② "	3-0 ○			
			② "	3-0 ○			
フライングディスク	木村 茂一	男	2部	① アキュラシー 7m	7	2	
				② ディスタンス 立位	40m17	1	
				① アキュラシー 5m	7	5	
	辻村 定好	男	2部	② ディスタンス 立位	38m34	4	
				① アキュラシー 7m	7	4	
				② ディスタンス 立位	41m91	1	
	井澤 瑞穂	女	青年	① アキュラシー 7m	3	6	
				② ディスタンス 立位	54m62	2	
				② ディスタンス 立位	54m62	2	
	尾岡 直城	男	青年	① アキュラシー 7m	2	6	
				② ディスタンス 立位	40m92	5	
				② ディスタンス 立位	40m92	5	
奥井将太郎	男	青年	① アキュラシー 7m	2	6		
			② ディスタンス 立位	40m92	5		
			② ディスタンス 立位	40m92	5		
ポッチャ	古閑 正孝	男	(立位)	① ポッチャ	6-0 ○		
				① ポッチャ	5-0 ○	1	
				① ポッチャ	5-0 ○	1	
野元 栄作	男	青年	(座位)	① ボウリング	176/192		
				② ボウリング	190/149 T707	1	
				② ボウリング	190/149 T707	1	
服部 優弥	男	壮年	(座位)	① ボウリング	155/229		
				② ボウリング	193/249 T826	2	
				② ボウリング	193/249 T826	2	

	①	②	③	計
金	6	10	6	22
銀	1	7	2	10
銅	0	4	0	4

	①	②	③	計
大会新	1	0	2	3
自己新	5	2	1	8

令和4年度一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会事業実績

3年後に開催される、第24回全国障害者スポーツ大会「わたしが輝く障害者」に向け、当協会は、出場選手の確保・育成・強化活動を実施するとともに、同大会を契機とした、障害者スポーツのすそ野拡大、県民の障害者スポーツに対する認知度向上、障害者理解・障害者の社会参加促進に向け、様々な活動に精力的に取り組んだ。

【2】第60回県大会

※別表のとおり

【3】スペシャルスポーツの広場

県内4地域(湖南地域、東近江地域、湖北地域、高島地域)で各3回、計12回開催し、参加者628人、スタッフ425人、合計1,053人が参加した。

【4】全国大会出場選手強化練習会、候補・育成選手合同練習会等

(1)個人競技
▽候補選手合同記録会、選考記録会
①1月22・30日 皇子山陸上競技場ほか
②2月18・19・25・26日 皇子山陸上競技場ほか
③3月18・19日 皇子山陸上競技場ほか

(2)団体競技
全国大会出場を目指すチームが開催する練習会・交流試合等の事業に対し補助し、競技力強化を図った。

【5】第22回全国大会近畿予選会(バレーボール競技)

6月12日(日)
男女各3県が出場し、男女とも和歌山県が優勝し、全国大会出場を決めた。

【6】第22回全国大会(選手団派遣)

第22回全国障害者スポーツ大会(功労賞)
川瀬由紀子さん
西尾 英伺さん

【7】障害者スポーツコーディネーターの設置

障害者スポーツコーディネーターが、障害者の支援施設や雇用企業等を訪問し、協会事業の情報提供を行い、県大会への参加を呼びかけるなど障害者スポーツの普及を図った。

【8】協会交流 ボウリング大会の開催

①8月27日(土) ラピュタボウル(彦根市) 参加者数 41人
②12月17日(土) ラウンドワン(大津市) 参加者数 55人

【9】顕彰事業

滋賀県障害者スポーツ協会会長表彰を次の者に授与した。

【10】障害者スポーツ啓発事業

(1)競技用具、展示用パネル、障害者スポーツ啓発のCDや図書、ルールブック等の貸し出しを行った。
(2)会員募集チラシの作成
(3)ホームページやフェイスブックによる発信

【11】会報等の発行

田中 弘さん (優秀指導者賞)
田淵千恵子さん
川並 正幸さん
坂下 和子さん
宮路裕美子さん

【12】生涯スポーツ振興事業

HP年間訪問者数... 7,981件
①障害者スポーツクラブ補助事業
11クラブに対し補助を実施
②強化指定クラブ補助
2025全国障害者スポーツ大会に向け、選手への発掘・育成に取り組んだクラブに対し補助を実施
2クラブ4選手
③競技スポーツ振興事業
①競技別チャレンジスポーツ教室
2025年の滋賀大会に向けてジュニア層や中途障害者の選手発掘・育成や指導者の資質向上を図った。

令和4年度(第60回)滋賀県障害者スポーツ大会 実績

(スポーツフェスタの部)

Table with 4 columns: 競技名, 開催日時, 会場, 参加申込数. Rows include 陸上競技, フライングディスク, ボッチャ, 卓球, and a total row.

(全国大会選考会の部)

Table with 4 columns: 競技名, 開催日時, 会場, 参加申込数. Rows include ボッチャ, 陸上競技, 水泳, アーチェリー, フライングディスク, ボウリング, 卓球, バスケットボール, サッカー, ソフトボール, and a total row.

競技別参加者
水泳11、卓球12、フライングデイスク3、ボウリング7、陸上4、アーチェリー1 計38名

②選手発掘・すそ野拡大のための学校訪問
アドバイザーが学校を訪問し、将来にむけた選手発掘や障害者スポーツのすそ野の拡大を目的とした情報収集や事業PRを行なった。

訪問校数
小学校20校、中学校15校、特別支援学校4校 計39校

③アスリート等への大会遠征費補助
4クラブ、4個人に対し補助を実施

④全国障害者スポーツ大会への視察補助
とちぎ大会の視察について、3競技3人に対し補助を実施。

「4 障害者スポーツ指導者養成事業」
(公財)日本パラスポーツ協会公認の初級指導員養成講習会を開催し、資格取得を進めた。

「寄附金積立金特別会計」
国際大会に出場した者に対して祝金を贈呈。滋賀県ゆかりのアスリート11人に対し支給した。

スペシャルスポーツの広場



知事も参加！（7月8日彦根会場：プロシードアリーナ）

5月から令和6年3月にかけて、高島東近江・長浜・彦根・栗東の県内5地区で「スペシャルスポーツの広場」を開催しております。この事業は40年近くに亘り年一回長浜ドーム等を会場に行っていた知的障害者の運動会「スペシャルスポーツカーニバル」に代わる行事として、令和3年度より県大会の一環として開催しているもので、年に1

回1会場だけであったスペシャルスポーツカーニバルとは異なり、複数地区で複数回開催することにより、身近な場所で気軽に参加できる事業として、障害者スポーツのすそ野拡大につながる事を目的としております。

今年度は昨年の4会場に加え、令和7年の全国障害者スポーツ大会の主会場となる彦根市が加わり、5地区で計12回を開催することになりました。昨年度は新型コロナウイルスにより一部日程を中止せざるを得ませんでしたが、今年度はこれまで全日程を予定通り開催することが出来ており、ほぼコロナ以前の通常の状態に戻りつつあり、各日程とも多くの参加者が訪れ、東近江会場では200名を超える参加者があるなど、今年大会以上に賑やかな事業となっております。

初開催となる彦根会場では、三日月知事の飛び入り参加もあり、大いに盛り上がりました。

県大会とは異なり、参加者だけではなく、パラスポーツパートナーや地域のスポーツ推進委員等も一緒にスポーツを楽しむことができるため、全ての日程が和やかな雰囲気の中で開催となっております。

障害者がスポーツに親しむ第一歩として気軽に参加できる内容となっておりますので、今後もより多くの皆さんに参加頂けることを希望しております。

令和5年度 スペシャルスポーツの広場 実績・予定

地域	開催日	会場	参加者数 (本人・介助者等)	備考
高島市	5月20日	安曇川総合体育館	60	
	6月24日	〃	77	
	11月11日	〃	81	
東近江市	6月3日	布引体育館	224	
	3月2日	能登川アリーナ	募集中	参加予定161名
長浜市	6月17日	長浜伊香ツインアリーナ	88	
	8月26日	〃	117	
彦根市	7月8日	プロシードアリーナ	136	
	12月2日	〃	157	
栗東市	1月13日	栗東市民体育館	募集中	参加申込170名
	2月3日	〃	〃	参加予定141名
	3月23日	〃	〃	参加予定142名



11月11日 高島会場（安曇川総合体育館）

令和4年度(一社)滋賀県障害者スポーツ協会 決算

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	99	37	62
特定資産運用益			
特定資産受取利息	140	49	91
受取会費			
正会員受取会費	542,000	30,000	512,000
賛助会員受取会費	1,802,000	116,000	1,686,000
クラブ会費	55,000	0	55,000
受取会費計	2,399,000	146,000	2,253,000
事業収益			
委託金	22,952,955	486,301	22,466,654
交付金	9,328,000	0	9,328,000
事業収益計	32,280,955	486,301	31,794,654
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	28,737,946	15,080,774	13,657,172
受取民間補助金	101,786	0	101,786
受取民間助成金	2,568,000	0	2,568,000
受取補助金等計	31,407,732	15,080,774	16,326,958
受取寄付金			
受取寄付金	100,000	20,054,813	△ 19,954,813
雑収益			
参加料収益	1,000	0	1,000
雑収益	261,040	437,678	△ 176,638
雑収益計	262,040	437,678	△ 175,638
経常収益計	66,449,966	36,205,652	30,244,314
(2)経常費用			
事業費			
給与等	4,043,043	2,040,000	2,003,043
職員手当	815,967	338,298	477,669
退職給付費用	0	1,081,800	△ 1,081,800
共済費	820,626	394,743	425,883
報償費	2,025,615	922,410	1,103,205
旅費	13,015,150	1,515,060	11,500,090
食糧費	817,027	66,084	750,943
その他需用費	4,158,187	1,866,731	2,291,456
その他役務費	2,392,281	1,163,153	1,229,128
使用料及び賃借料	2,578,503	1,048,414	1,530,089
公課費	34,200	△ 36,000	70,200
支払負担金	102,000	91,000	11,000
支払助成金	1,497,210	934,990	562,220
備品購入費	0	34,980	△ 34,980
事業費計	32,299,809	11,461,663	20,838,146
管理費			
給料等	15,898,759	8,171,581	7,727,178
職員手当	6,002,198	3,207,373	2,794,825
共済費	3,485,546	1,888,737	1,596,809
報償費	389,101	245,615	143,486
旅費	596,560	296,000	300,560
減価償却費	404,597	0	404,597
備品購入費	364,690	0	364,690
食糧費	19,995	6,686	13,309
その他需用費	557,609	782,695	△ 225,086
その他役務費	2,209,083	1,577,521	631,562
使用料及び賃借料	1,106,995	646,763	460,232
公課費	169,500	432,400	△ 262,900
負担金	3,500	0	3,500
管理費計	31,208,133	17,255,371	13,952,762
経常費用計	63,507,942	28,717,034	34,790,908
評価損益等調整前当期経常増減額	2,942,024	7,488,618	△ 4,546,594
当期経常増減額	2,942,024	7,488,618	△ 4,546,594
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
その他の経常外費用			
過年度修正損	57,083	0	57,083
経常外費用計	57,083	0	57,083
当期経常外増減額	△ 57,083	0	△ 57,083
税引前当期一般正味財産増減額	2,884,941	7,488,618	△ 4,603,677
当期一般正味財産増減額	2,884,941	7,488,618	△ 4,603,677
一般正味財産期首残高	7,488,618	0	7,488,618
一般正味財産期末残高	10,373,559	7,488,618	2,884,941
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	10,373,559	7,488,618	2,884,941

貸借対照表
令和5年3月31日現在

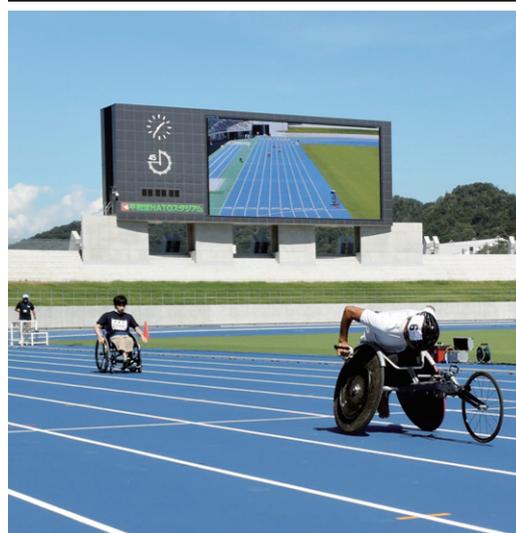
(単位：円)

Table with 4 columns: 科目 (Category), 当年度 (Current Year), 前年度 (Previous Year), 増減 (Increase/Decrease). Rows include assets (流動資産, 固定資産) and liabilities (流動負債, 固定負債).

個人競技
スポーツフェスタ
6月から8月にかけて、陸上競技、フライングディスク、ボッチャ、卓球の4競技を開催し、昨年並みの合計203名の参加申し込みがありました。

県大会は競技大会形式の「兼全国大会選考会」とスポーツを楽しむ方の「スポーツフェスタ」の2部構成となっております。今年度も新型コロナウイルス感染症防止に配慮しながら全競技無事に開催することができました。

第61回 滋賀県障害者スポーツ大会



兼全国大会選考会(陸上競技：9月16日)

第61回滋賀県障害者スポーツ大会(個人競技)結果

Table showing results of the 61st Shiga Prefecture Paralympic Sports Meeting (Individual Competition). Columns include 競技名 (Event Name), 開催日 (Date), 会場 (Venue), 参加申込数 (Number of Applicants), and 備考 (Remarks).

9月から11月にかけて、ボッチャ、陸上競技、フライングディスク、アーチェリー、卓球の7競技を開催し、昨年を50名近く上回る合計421名の参加申し込みがありました。

団体競技

兼全国大会選考会
11月11日(土)・12日(日)の2日間に亘り、団体競技の県大会を開催しました。各競技の結果は次ページ表の通りとなります。

イングディスク、ボウリング、水泳、アーチェリー、卓球の7競技を開催し、昨年を50名近く上回る合計421名の参加申し込みがありました。全国大会を目指す選手たちの熱き戦いに会場は大いに盛り上がりました。

県大会(団体競技)成績・結果

Table of sports results including Soccer, Softball, and Basketball for various categories like '知的障害者サッカー' and '知的障害者ソフトボール'.



表彰式の1コマ(9月16日 平和堂HATOスタジアム)

令和5年度会長表彰

受賞者の皆さんは次の通り。(敬称略・順不同)

障害者スポーツ功労賞

協会役員・指導員、障害者団体役員として貢献した者。

- 藤川 進(大津市)
成田 初美(長浜市)
脇 眞澄(東近江市)
優秀指導者賞

協会指導員として貢献した者。

- 植主 未佳(大津市)
小野 英明(大津市)
小杉 秀行(東近江市)
福嶋 孝基(甲賀市)
パラリンピック等特別賞
デフリンピック役員として

選手育成に貢献した者。

- 内海 優(大津市)

新規賛助会員

当協会の趣旨をご理解頂き、今年度新規に賛助会員としてご登録頂いた、団体・個人は次の通りです。(順不同・敬称略)

- 団体会員
トラヤ商事(株)
今井工業(株)
K-Works(株)
谷口土木(株)
新洋建設(株)
三国工業(株)
近江建設(株)
シマダ(株)
堀江建設(株)
大宝建設(株)
大野組(株)
中島電業所(株)
ライフテックミツダ(株)
琵琶湖ランドホテル(株)
栄光住宅(株)
近江兄弟社(株)
ファイブスター(株)
滋賀レンタリース(株)
まごころ(株)
くさつビル(株)
浅野運輸倉庫(株)
メイコウ(株)
桑野造船(株)
千成亭風土(株)
キノビクス(株)
谷口興業(株)
滋賀ユニック(株)
誠進堂(株)
草津電機(株)
ビルディング・コンサルタントワイズ(株)
ナカザワ(株)
奥村組(株)

近畿予選結果

特別全国大会(団体競技)の出場を目指し、滋賀県が参加した近畿予選の結果は次の通りです。

- 車いすバスケットボール ベスト4(準決勝敗退)
グラントソフトボール 3位(準決勝敗退)
聴障バレーボール

- (株)山協
(株)大新塗料店
(株)幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院
(株)R&P
(株)八代製作所
(株)エバーグリーン
(公財)滋賀県スポーツ協会
西日本積水工業(株)
富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
(有)竜王興産
(株)和たろ
くし屋敷
びわ湖放送(株)
(公財)滋賀レイクスターズ
山甚建設(株)
黄地電工(株)
(株)叶匠壽庵
(株)杉浦
(株)井上工業
個人会員
南野 芳広
ケオ セイラ

- 古切手等回収協力者
大津市 大石 康雄
北村 茂
彦根市 田淵千恵子
近江八幡市 西川 忠男
毛尾 世ら
守山市 津田 貞子
大森 治
高木正二郎
野洲市 松岡 恵美
栗東市 (順不同・敬称略)



アドバイザー 大前 貴裕

事務局だより

新職員紹介

9月よりアドバイザーとして勤務している大前貴裕(おまえたかひろ)です。学校等を訪問し、障害者スポーツの魅力を伝えていきたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

- 男子 1回戦敗退
女子 1回戦敗退
知障サッカー 1回戦敗退
知障ソフトボール 雨天中止(抽選にて2位)
知障バスケットボール 男子 準優勝
女子 準優勝
知障フットソフトボール 1回戦敗退

お悔み
四塚康則(よつづかやすのり)元顧問・副会長が7月に逝去されました。享年79歳。
四塚さんは昭和56年に滋賀県で開催された第17回全国障害者スポーツ大会への出場をきっかけに本格的に当協会に関わって頂くようになり、国際大会にも出場するなど選手として活躍された後、指導者としては勿論、役員として理事、そして平成11年度から30年度まで19年の長きにわたり、副会長として、協会の中心で運営を支えて頂きました。
近年は病氣治療に専念し、大会・練習会等に顔を出されることはありませんでしたが、いつの日かまた戻ってこれると信じていただけに、突然の訃報に際し悲しみと喪失感で一杯です。
○パラスポーツパートナーの西川忠男(にしかわただお)さんが11月に逝去されました。享年52歳。
西川さんは平成8年に広島県で開催された第32回全国障害者スポーツ大会に出場、その後は大会・練習会の運営に積極的に協力頂くようになり、特に近年は陸上競技において欠かせない存在となっていました。突然の早すぎる死に悲しみは尽きません。
以上、謹んでお悔み申し上げます。